

第43回 草津市学童軟式野球連盟結成記念大会 兼 第34回 草津ロータリークラブ杯争奪学童野球大会

期 日：2020年9月12日(土)、21日(月・祝)、22日(火・祝)

会 場：草津グリーンスタジアム、志那浜グラウンド他

開会式：今年度は開会式は行いません

試 合：本大会は、3ブロック分けによる予選リーグ戦（第一日目）を行い、
各ブロックの1位チームと敗者復活チームによる
決勝トーナメント戦（第二日目以降）を行うこととする。



P1	開会式・閉会式次第
P2	大会要綱
P3	大会規則
P4	連絡事項
P5	予選リーグ戦対戦表
P6	決勝トーナメント戦
P7	連絡フロー

主催：草津市学童軟式野球連盟
主管：草津市学童軟式野球連盟 審判部
後援：草津ロータリークラブ、京都新聞

協賛：ダイワマルエス株式会社

第43回 草津市学童軟式野球連盟結成記念大会 兼
第34回 草津ロータリークラブ杯争奪学童野球大会
開会式・閉会式次第

【開会式次第】 今大会は開会式を行いません。
志那浜グラウンドにて草津ロータリークラブ会長
吉岡健二様による始球式を行う予定です。

期日：

選手集合・整列 ：
入場行進開始 ：
開式時刻 ：
開式のことば ：
選手入場 ：

開会宣言 ：
優勝旗・優勝カップ返還 前年度優勝チーム ：
並びに準優勝旗返還 前年度準優勝チーム ：
主催者代表挨拶 ：大会会長
来賓祝辞 ：

審判長訓示 ：審判委員長
選手宣誓 ：
閉会のことば ：大会副委員長
事務連絡
選手退場

【表彰式ならびに閉会式次第（最終日）】

表彰式・閉会式：決勝戦終了後、会場整地でき次第行います。

選手整列

表彰式

成績発表 ：大会委員長 安部 泰司
表彰式 ：連盟、草津ロータリークラブ、京都新聞社

閉会式

開式のことば ：大会副委員長 中井 善範
主催者代表挨拶 ：大会会長 中河 裕
来賓挨拶 ：草津ロータリークラブ会長 吉岡 健二様（予定）

講評 ：審判委員長 井原 晋一
閉式のことば ：大会副委員長 中井 善範

事務局よりの事務連絡

選手退場

第43回 草津市学童軟式野球連盟結成記念大会 兼 第34回 草津ロータリークラブ杯争奪学童野球大会 要 綱

目的：本大会は、学童の健全育成を図る一助として、正しい軟式野球の指導と、野球を通して体力増強や社会性を養うことを願って発足した本連盟の「結成の記念」をするとともに、心身と学童の育成を目的として開催する。

主催：草津市学童軟式野球連盟
主管：草津市学童軟式野球連盟 審判部
後援：草津ロータリークラブ、京都新聞
協賛：ダイワマルエス株式会社

期日：2020年9月12日（土）、21日（月・祝）、22日（火・祝）

会場：①予選リーグ戦
 （9月12日）
 Aブロック：志那浜グラウンド
 Bブロック：蓮池グラウンド
 Cブロック：笠縫東小グラウンド

 ②決勝トーナメント戦
 第二日目（9月21日）：未定
 第三日目（9月22日）：草津グリーンスタジアム

試合：第一日目は参加チームを3ブロックに分け、予選リーグ戦を行う。各ブロックの1位チームおよび敗者復活チームにより、決勝トーナメント戦を第二日目以降に行う。

表彰：優勝～連盟賞状・優勝旗、ロータリー賞状・杯・金メダル、京都新聞賞状
準優勝～連盟賞状・準優勝旗、ロータリー賞状・銀メダル、京都新聞賞状
第3位（2チーム）～連盟賞状、ロータリー賞状、京都新聞社賞状

保険：参加チームは、スポーツ安全協会障害保険に加入していること。

使用球：公認 ダイワマルエス J号ボール

規則：2020年度公認野球規則、競技者必携の少年・学童の部に関する事項を採用する。
特別グラウンドルールは各試合会場のグラウンド状況に応じて決定する。

第43回 草津市学童軟式野球連盟結成記念大会 兼 第34回 草津ロータリークラブ杯争奪学童野球大会 規 則

1. 対 象 出場対象チームは草津市学童軟式野球連盟加盟チームの小学生を対象とする。
2. 保 険 スポーツ安全協会障害保険に加入していること。
大会中の事故、災害などで生じた事項については、全てチームが責任を負うものとする。
3. 選手登録 連盟への選手登録書を提出していること。
4. 試合方法 本大会はブロック別にて予選リーグ戦（第一日目）を行い、各ブロックの1位チームおよび敗者復活チームによる決勝トーナメント戦（第二日目以降）を行うこととする。
 - (1)予選リーグ戦 第一日目は大会参加チームを3ブロックに分け、予選リーグ戦を行う。各ブロックの1位チームおよび敗者復活チームは決勝トーナメント戦に進出する。
 - ・予選リーグ戦は7回戦とし、70分を越えて新しいイニングに入らない。
 - ・コールドゲームは採用しない。
 - ・リーグ戦は勝ち点制（勝ち：3点、引分け：1点、負け：0点）とし、各ブロック毎に1位を決定する。ブロック内において同点の場合は得失点差により順位を決定する。得失点差も同じ場合は直接対決の勝者とし、直接対決が引分け、又は直接対決のない場合は抽選（選抜9名）により順位を決定する。
 - (2)決勝トーナメント戦 前(1)項で決定した各ブロック1位チーム（3チーム）および敗者復活チームによる決勝トーナメント戦を行う。
敗者復活チームは予選リーグでの最多勝ち点チームにて決定する。
勝ち点が並ぶ場合は得失点差、得失点差も並ぶ場合は対象チームにて抽選を行い決定する。
準決勝の組み合わせは得失点差にて順位を決め、第一試合を順位一位チーム対敗者復活チーム、第二試合を二位チーム対三位チームとする。
準決勝は7回戦とし、80分を越えて新しいイニングに入らない。
5回以降 7点差 コールドゲームを採用。（3回 10点差のコールドゲームは採用しない。）同点の場合は特別延長戦（最長2回）とする。特別延長戦後、尚、同点の場合は抽選とする。
 - ・**決勝戦**は7回戦とし、85分を越えて新しいイニングに入らない。同点の場合は特別延長戦に入り、勝敗が決するまで行う。
（特別延長戦：無死、走者満塁で継続打順で行う）
 - (3)投球制限数 投手の投球制限は1日、70球とする。ただし、70球に到達したとしてもその打者の打席が終了するまでは70球を超えても可とする。
5. 規 則 2020年度公認野球規則、競技者必携の少年・学童の部に関する事項を採用する。特別グラウンドルールは各試合会場のグラウンド状況に応じて決定する。
6. 試合球 公認 ダイワマルエス J号ボール（全試合草津連盟が用意する）

連絡事項

- ① 各チームは試合開始予定の60分前までに集合し、大会本部に届けて下さい。
前の試合が早く終了した場合、次の試合開始予定時間を繰り上げて開始する事があります。繰り上がった試合開始予定時間になっても、会場にこないチームは原則として「棄権」と見なしますので、各チームは試合進行にご注意願います。
- ② 試合開始予定時間 30分前までに打順表（メンバー表）を会場本部に4部提出して下さい。
- ③ ベンチは組合せ表の若番チームを一塁側とします。
- ④ ベンチに入れる者は代表者・監督・コーチ(2名)・スコアラーの5名と選手20名以内とします。
- ⑤ 試合中のアピールはそれぞれのチームの監督と選手の当事者とし、それ以外の者のアピールは受け付けません。
- ⑥ 監督・指導者、選手及び応援者は試合中等の指導、応援について、言動・行動には十分注意して下さい。
- ⑦ **審判員：第一日目は各チーム2名(2試合)担当願います。**
準決勝は第一試合は第二試合より2名ずつ、第二試合は第一試合より2名ずつが担当、決勝は連盟審判部にて担当いたします。
審判員の服装については、審判員としてふさわしい服装・着帽して下さい。
審判は試合終了後、確実に試合球を回収して下さい。
- ⑧ 試合当該チームは、ボールボーイおよび球数記録員の2名を拠出して下さい。
- ⑨ 以上において定めない事項や疑義が生じた場合は、当連盟の従前の取り決め事項に準じて決定しますが、更に、判断に難を伴う事項については当該審判員と大会本部・会場本部（大会役員等）の協議により決定します。
- ⑩ その他
 - ・グラウンド整備は試合の終了した両チームにて行って下さい。
 - ・ごみは各自で持ち帰り願います。
 - ・各会場は駐車場が狭いので、乗り合わせてお越し下さい。
 - ・グラウンド以外での練習を禁止します。
 - ・各チームから大会本部への差し入れなどはお断りします。

《本大会問い合わせ先》

草津市学童軟式野球連盟 事務局長 中井 善範 （携帯：090-8375-3437）

第43回連盟結成記念大会兼第34回草津ロータークラブ杯争奪学童野球大会【第一日目：予選リーグ戦】

A ブロック 志那浜グラウンド

番号	チーム名	対戦相手	試合順	対戦相手	試合順	勝ち点	失点	順位	開始時刻		審判
		スコア (得点)	担当審判	スコア (得点)	担当審判				第一試合:	第二試合:	
1	新常盤ドラゴンズ	1 - 2	第一試合	1 - 5	第三試合				第一試合:	9:00	③ - 4
		-	③ - 4	-	② - 3				第二試合:	10:30	⑤ - 1
2	日の出ファイターズ	2 - 1	第一試合	2 - 3	第四試合				第三試合:	12:00	② - 3
		-	③ - 4	-	④ - 5				第四試合:	13:30	④ - 5
3	新南笠イーグルス	3 - 4	第二試合	3 - 2	第四試合				第五試合:	15:00	① - 2
		-	⑤ - 1	-	④ - 5				【勝ち点】 勝:3点 引分:1点 負:0点		
4	草津バトル	4 - 3	第二試合	4 - 5	第五試合				【勝ち点同じ】 得失点差		同対戦の勝ちチーム
		-	⑤ - 1	-	① - 2				【得失点差同じ】 同対戦の勝ちチーム		
5	玉川スポーツ少年団	5 - 1	第三試合	5 - 4	第五試合				【上記全て同じ】 抽選(選抜9名)		【コートゲーム】 不採用
		-	② - 3	-	① - 2				【試合・制限時間】 7回・70分		

*試合会場責任チーム:番号1のチーム ○囲い数字は球審 ○囲い数字は球審

B ブロック 蓮池グラウンド

番号	チーム名	対戦相手	試合順	対戦相手	試合順	勝ち点	失点	順位	開始時刻		審判
		スコア (得点)	担当審判	スコア (得点)	担当審判				第一試合:	第二試合:	
6	リプルスジュニア	6 - 7	第一試合	6 - 9	第四試合				第一試合:	9:00	⑧ - 9
		-	⑧ - 9	-	⑦ - 8				第二試合:	10:30	⑥ - 7
7	志津少年野球部	7 - 6	第一試合	7 - 8	第三試合				第三試合:	13:00	⑦ - 8
		-	⑧ - 9	-	⑨ - 6				第四試合:	14:30	⑨ - 6
8	矢倉ブルースター	8 - 9	第二試合	8 - 7	第三試合				【勝ち点】 勝:3点 引分:1点 負:0点		同対戦の勝ちチーム
		-	⑥ - 7	-	⑨ - 6				【勝ち点同じ】 得失点差		
9	草ニリトルメッツ	9 - 8	第二試合	9 - 6	第四試合				【得失点差同じ】 同対戦の勝ちチーム		抽選(選抜9名)
		-	⑥ - 7	-	⑦ - 8				【上記全て同じ】 抽選(選抜9名)		
									【コートゲーム】 不採用		【試合・制限時間】 7回・70分

*試合会場責任チーム:番号6のチーム ○囲い数字は球審 ○囲い数字は球審

C ブロック 笠縫東小グラウンド

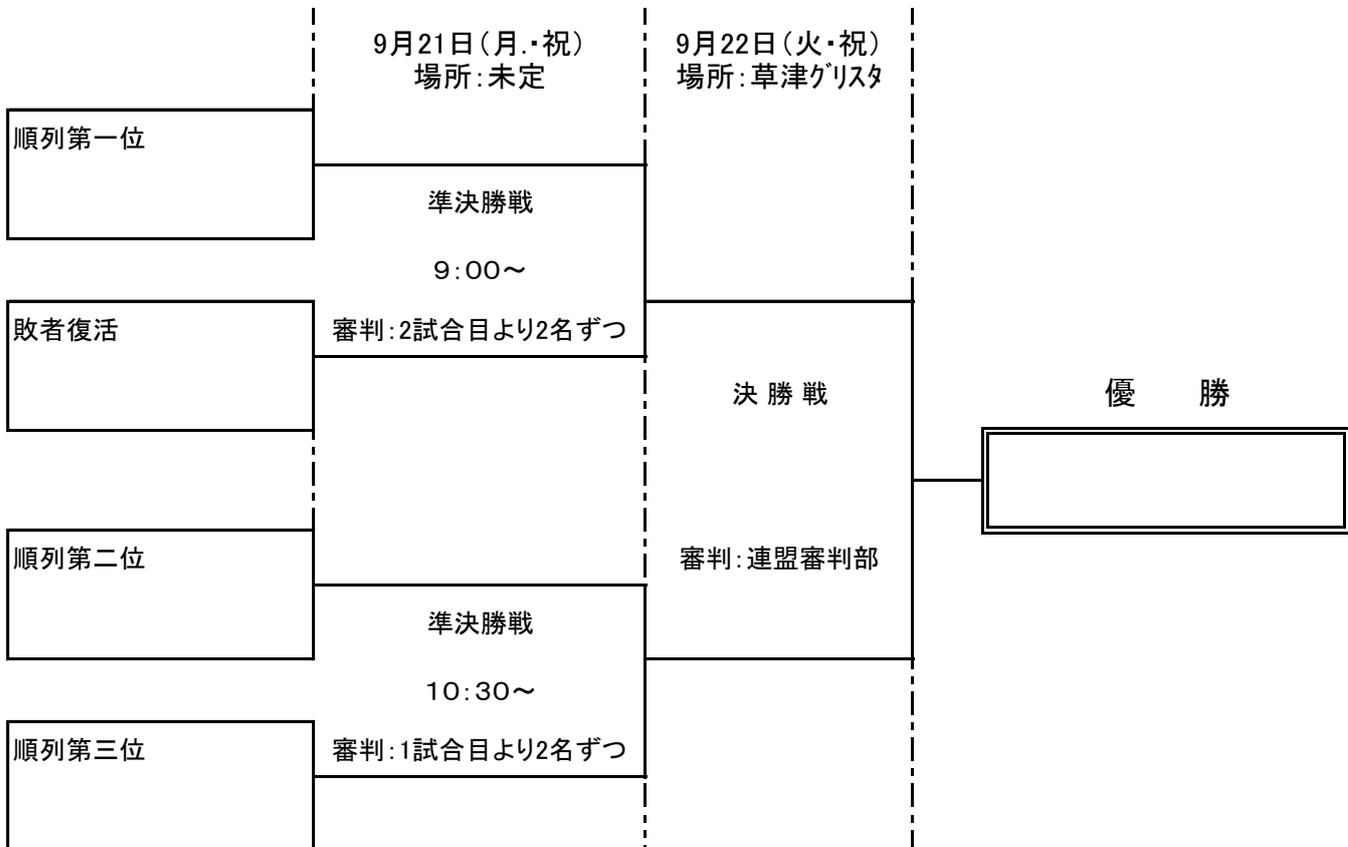
番号	チーム名	対戦相手	試合順	対戦相手	試合順	勝ち点	失点	順位	開始時刻		審判
		スコア (得点)	担当審判	スコア (得点)	担当審判				第一試合:	第二試合:	
10	笠縫東ベースボールクラブ	10 - 11	第一試合	10 - 13	第四試合				第一試合:	9:00	⑫ - 13
		-	⑫ - 13	-	⑪ - 12				第二試合:	10:30	⑩ - 11
11	老上少年野球	11 - 10	第一試合	11 - 12	第三試合				第三試合:	13:00	⑪ - 12
		-	⑫ - 13	-	⑬ - 10				第四試合:	14:30	⑬ - 10
12	南草津スポーツ少年団	12 - 13	第二試合	12 - 11	第三試合				【勝ち点】 勝:3点 引分:1点 負:0点		同対戦の勝ちチーム
		-	⑩ - 11	-	⑬ - 10				【勝ち点同じ】 得失点差		
13	ノーリミッツジュニア	13 - 12	第二試合	13 - 10	第四試合				【得失点差同じ】 同対戦の勝ちチーム		抽選(選抜9名)
		-	⑩ - 11	-	⑪ - 12				【上記全て同じ】 抽選(選抜9名)		
									【コートゲーム】 不採用		【試合・制限時間】 7回・70分

*試合会場責任チーム:番号10のチーム ○囲い数字は球審 ○囲い数字は球審

第43回連盟結成記念大会兼第34回草津ロータークラブ杯争奪学童野球大会

【第二日目：決勝トーナメント戦】

草津市学童軟式野球連盟



対戦表の上側チームが一塁側

準決勝戦

試合・制限時間	7回・80分
コールドゲーム	5回・7点差
特別延長戦	無死・走者満塁 2回まで同点抽選

※終了後3位表彰式を行う。

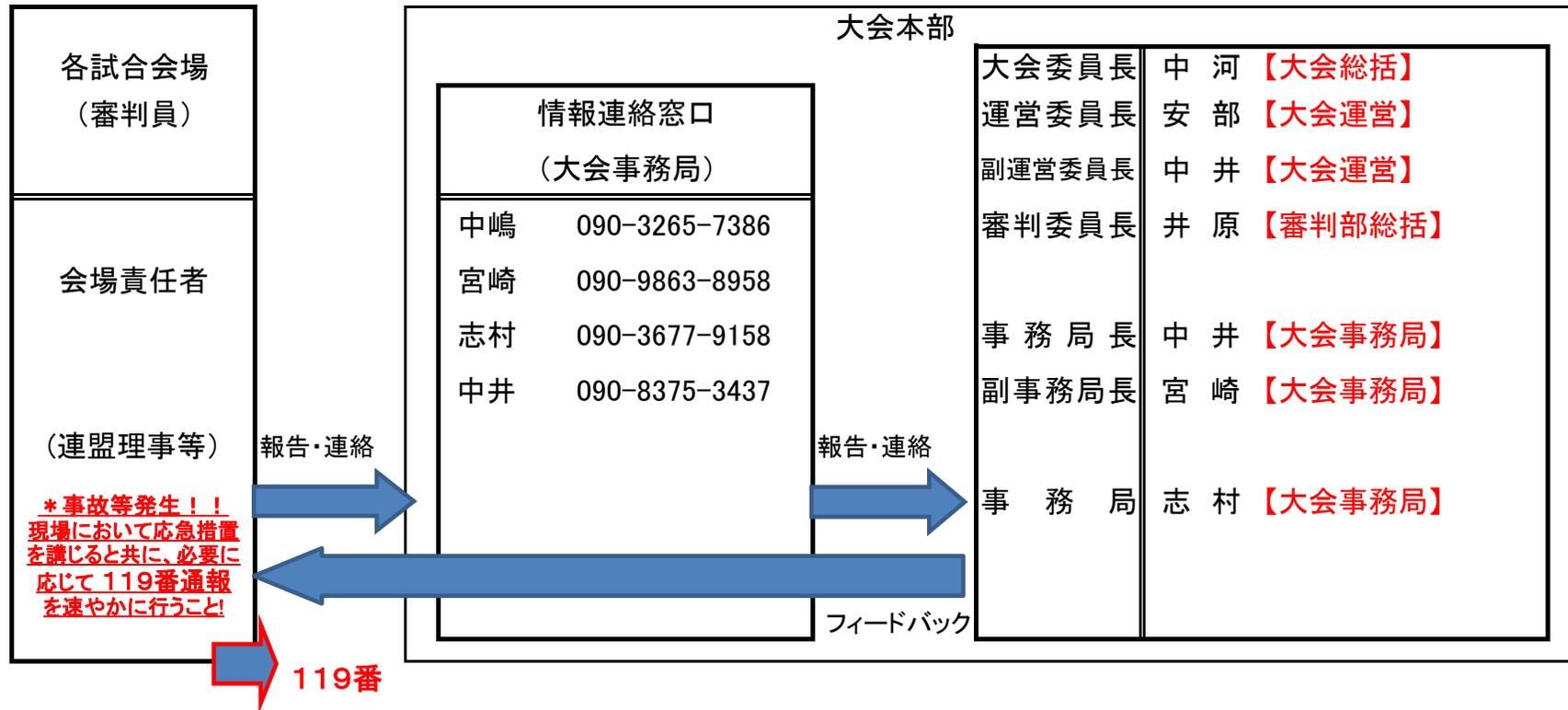
決勝戦

試合・制限時間	7回・85分
コールドゲーム	採用しない
特別延長戦	無死・走者満塁 勝敗が決するまで

※終了後優勝、準優勝の表彰式
ならびに閉会式を行う。

車は各チーム乗り合わせで、グラウンド周辺の住宅地内は通行禁止です。

大会中の情報連絡・処理フロー



◎大会期間中においては、早朝理事ミーティング、監督者会議、終礼理事ミーティングを励行実施して、理事全員による課題等の共有を図り、大会運営の改善・向上に努める。

◎会場責任者は、大会要領等に基づき審判員と連携を密にし、試合を円滑に進行できるよう担当の試合会場の運営を管理・監督する。

【問題・確認事項など発生し現場で対応できない場合】

1. 直ちに大会事務局に連絡し大会本部の指示を仰ぐ。
2. 大会事務局は、会場責任者から受けた問題・確認事項などの情報を大会本部に報告する。
- 3-1. 審判部案件は審判委員長が、大会運営案件は運営委員長が、速やかに三役会議を招集し問題・確認事項などの課題対処に当る。
三役会議においては、必要に応じて理事の意見等を求めて課題対処に努める。
三役会議で決議した対処策等について大会委員長に伺いをたて、大会委員長が対処策等を決定する。
- 3-2. 前3-1項で決定した対処策等について、審判委員長、又は運営委員長が速やかフィードバックする。

【試合結果、及び現場で対応したこと】

4. 試合終了後速やかに大会事務局に報告する。
5. 大会事務局は、会場責任者から受けた試合結果、及び現場で対応した情報を大会本部総務委員長等に報告する。
6. 大会本部委員長は、大会における問題・確認事項など大会運営を管理・監督する。